



主催：航空宇宙生産技術開発センター



SIRC
Social Impact and Innovation
Research Core

共催：岐阜大学社会実装研究コア

受講料25万円

受講料12.5万円

※岐阜県内に事業所を設置している企業の勤務者は半額減免します。



製造業の若手リーダー 幹部候補の育成講座

PAL育成講座（生産システムアーキテクト・リーダー育成プログラム）【文部科学省BP認定】

開催時期

毎年10月～2月頃

対象

製造業に従事する
若手生産技術者

定員

15名

場所

航空宇宙生産技術開発センター（岐阜市柳戸1-1）※オンライン受講できる仕組み有り

ポイント

- ✓ 最新機器を利用した実習、経営・原価・品質・DX等の座学、異業種の方々との討論を通じ、総合的・実践的にリーダーとして必要な能力を身につけます！
- ✓ 学術研究を専門とした大学教員に加え、企業経験豊富な大学教員や航空業界、自動車業界等の技術者が最先端の講義を展開します！
- ✓ 企業内の教育訓練にも活用できる内容となっており、受講修了者には学長名で履修証明書を交付します！大学院単位（MAX4単位）が取得できます！



PAL育成講座事務局

E-mail : ipteca-recurrent@t.gifu-u.ac.jp

〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 岐阜大学航空宇宙生産技術開発センター



PAL育成講座 科目表



募集要項・
受講申し込み
はこちらから



企業の将来を担う生産技術者を育成するため、

① 俯瞰的な視野で実務を推進できる能力、② 将来構想を立案できる能力

を身につける様子、本講座を開講します。必須科目と自由選択科目の総時間数は96時間、うち必須科目は66.5時間となります。

分類	科目名	狙い	時間数 (h)
必修	導入ガイダンス	カリキュラムの説明や講和を聴いて、学習ポイントを把握し動機付けする。	1.5
必修	経営の基礎 コストの基礎 製造業DX(コンピュータ、IoT、AI)	製造業において重要となる「経営」「コスト」の基礎を学習し、航空宇宙・自動車・部品など業界を俯瞰しつつ、リーダとして体得してほしい勘所を学ぶ。 製造業を変革するDXについて、コンピュータ、製造におけるIoT、人工知能の応用を学ぶ。	12
自由選択	航空機開発の流れ 航空機生産概論 航空機装備品の生産技術 製品の設計思想	航空機開発の全容（設計、生産、品質保証）を概観し、航空機生産・航空機装備品生産について、生産技術者が知っておくべき基礎を学ぶ。また、「航空機」と「自動車」を空気力学の観点から、その形状の設計思想の違いを学ぶ。	12
必修	経営・コスト演習 品質の基礎 模型飛行機自動組立実習	「経営・コスト演習」「模型飛行機自動組立実習」を通じて、製造コストと投資回収、工程設計を学ぶ。	39
必修	リーン生産方式概論 リーンオートメーション	トヨタ生産方式に代表される大量生産方式について、「リーン生産方式概論」「リーンオートメーション」にて、座学・デモ・演習で学ぶ。	8.5
必修	DX演習	DXの勘所について、日報アプリ、RPA：Robotic Process Automation、生成AIなどのデモと演習で学ぶ。	2.5
自由選択	産業用ロボット特別教育	産業用ロボットに関する業務を行う生産技術者が学ぶべきロボット操作技術を取得する。 「産業用ロボットの教示等の業務に係る特別教育」の修了証を交付する。	11
自由選択	リレーシークス実習	生産技術者が学んでおくべき基盤として、リレーシークスおよびプログラマブルロジックコントローラの基礎を実習する。	6.5
必修	未来産業ビジョン形成 (修了発表会)	学んだ座学や実習、及び自分のポジションや経験を繋ぎ合わせて、10～15年後の日本の産業界の姿を予測し、社会人リーダとしてのビジョンをまとめて討論・発表する。PAL育成講座の修了発表会に該当する。	3
	必須時間数		66.5
	総時間数		96



PAL育成講座 受講生の声

受講生とその上司の方からの感想を一部ご紹介いたします。

Voice
01

受講生の声 ①

製造業DX、AI関連の先端技術と他社事例について学ぶことができ、生成AIの凄さを感じ、グループ演習から多くの学びを得た。社内外の座学研修からは得られない、貴重な経験。

Voice
04

受講生の声 ④

今まで私は自身の専門性を追求することばかりを考え、組織トップの仕事は自分事として考えたことはありませんでした。組織全体の考え方を捉えて自分の仕事に繋げる新たな切り口ができ、とても満足しております。

Voice
07

上司の方の声 ③

若年層から、経営・コスト視点をもて、全体を俯瞰的にみる訓練ができるので、生産技術者若手育成に非常に良いと思います。

プログラム構成は概ね現状のままで良いと思う。グループディスカッションを活発に行い、他社の違った考え方を学んでほしい。

Voice
02

受講生の声 ②

自身の知らない知識・考え方に触れられたことが良い経験になったと感じます。やりたい事・言いたい事を言える場として、他企業の方々の考え方も知ることが出来、有意義だったと思います。

Voice
05

上司の方の声 ①

基本的事項を網羅している。経営視点の盛り込みなど、視座を上げる工夫もあり、次世代に向けての講座としては十分に思う。

Voice
08

上司の方の声 ④

特に原価や利益をワークショップで理解できるプログラムやリーン生産方式など座学とワークショップがあるところが良い。

会社利益に対し、意識するようになり視野が一つ高いところでみてくれており、部下に変化があった。

Voice
03

受講生の声 ③

他企業の発表を聞き、どこも同じ課題を抱えていると感じた。来年も後輩に受講して欲しい。

Voice
06

上司の方の声 ②

他社とのつながりも貴重な体験ができ1名だけではもったいなく、複数人を学ばせたい。